

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度	昭和62年～	根拠法令・例規等	社会教育法第20条 備前市立公民館設置条例
総合計画	大項目	基本構想	02	自己実現政策「生涯学習、歴史、文化」	
	中項目	基本計画	02	自分を磨ける・自分を変えられるまち	吉永地域公民館
	小項目	施策	07	公民館・図書館機能の充実	主査 中原静枝
事務事業名		05	吉永地域公民館管理運営事業	職・氏名	主査 中原静枝
				電話	84-3839
				このシート作成に要した時間 3.0 時間	

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	市内在住者、市内事業所に勤務している人及び公民館を利用している人	
目的 (何のために)	生涯学習・文化活動の拠点とし、市民のニーズに対応するための学習の機会と場所の提供を行うため、施設の保守維持管理を行うとともに、幅広い世代を対象とした講座等を開催し、住民の教養及び情操教育の向上に努め、その知識を活用した新たな自主活動グループを開発する指導者の育成を目指す。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	生涯学習・文化活動の拠点とし、場所の提供を行うため、施設の保守維持管理及び講座制の増加・指導者の育成	

事業の実績			Do
細事業名	事業の説明	優先度	
吉永地域公民館管理運営事業	施設の運営・維持管理・貸館業務	○	
市民講座	市民講座・文化活動の地域拠点として、講座を企画・運営 市民に学習の機会を提供する	○	
文化祭	吉永文化祭の企画・運営	▲	
目的を達成するための実施した事業			

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	13,356	11,308	8,883
	必要人員	人	1.40人	1.60人	1.67人
	事業費計		25,408	25,580	22,557
	国県支出金		4,170		
	受益者負担		249	374	329
財源	千円				
繰入金					
その他(財産収入・諸収入)			480	420	
一般財源			20,989	24,726	21,808
受益者負担比率	%		1.0%	1.5%	1.5%
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量		13,638	14,036	12,695
	対前年比	%	-	102.9%	90.4%
	活動コスト	円	25,408,000	25,580,000	22,557,000
	単位当たりコスト		1,863	1,822	1,777

事業の成果 (平成25年度事業)					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
吉永地域公民館年間利用者数	目標値 (A)	15,000	15,000	15,000	15,000
	実績値 (B)	13,638	14,036	12,695	到達目標値
	達成率 (B/A)	90.92%	93.57%	84.63%	15,000
成果指標設定の考え方・式や説明					
利用人数が増えることにより、市民が積極的に文化活動・グループ活動を行い交流を図っていると考えられる。					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

進行年度 (H26年度) の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明		○					
現在の活動グループ利用者のほとんどが高齢者であるため、新規主催講座を開発し、新たな公民館利用者を開拓していく。また、引き続き維持管理をしながら運営をしていく。							

総合評価	
中央公民館、日生地域公民館と協議しながら、地域の人々(幼児から高齢者まで)が参加できる事業を開催していく必要がある。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標		○					
受益者負担やコスト削減を意識しながら、地域づくりの拠点となるよう検討していく。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しながら